



# 令和2年度 予算概要

問 総務課財政係  
☎ 0943-32-1255

## 保健・福祉センター管理運営事業

7360万円

保健・福祉サービス体制を確立し、在宅ケアを充実させます。町民の皆さまが必要とするサービスを受けられるよう、拠点施設として保健・福祉センターの管理運営を行います。

今年度は利用者の皆さまが長く快適に利用できるよう、1階2階の空調機器改修工事と屋外給湯器取替工事を行います。

## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

335万円

生活習慣病が重症化し介護に至らないよう、国保の保健事業と75歳以降の介護予防事業の両面から、高齢者一人ひとりに対してきめ細やかな事業を行います。

## 子育て世代包括支援センター事業

2004万円

保健師などの専門スタッフが、妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じ、支援プランの策定や関係機関との連絡調整を行います。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供します。

今年度は武徳館や車庫、倉庫棟を解体し、武徳館跡地に車庫、倉庫を新築します。その後、駐車場を整備し、新庁舎建設工事に着工する予定です。

## 総合計画事業

4200万円

まちづくりの基本指針を示す総合計画について、現行の第4次総合計画（平成23年度～令和2年度）を引き継いだ形で、改訂版（令和3年度～5年度）を策定します。

## 庁舎建設事業費

13億1736万円

熊本地震や九州北部豪雨などの大規模災害において、庁舎は非常に重要な役割を果たします。

今年度の当初予算は、本格的な庁舎建設実施に伴う工事費や、一部事務組合への負担金、少子高齢化に伴う扶助費の増加などに対応した予算編成となっております。主な事業予算は次のとおりです。

## 特別会計予算

それぞれの目的のために一般会計から切り離して経理する会計。国民健康保険特別会計が前年度から約8.5%（2億829万円）増加するなど、4つすべての特別会計が増加しています。

国民健康保険特別会計	26億5,398万円
後期高齢者医療特別会計	2億8,221万円
住宅新築資金等貸付特別会計	167万円
広川防災ダム管理特別会計	2,568万円
<b>計</b>	<b>29億6,354万円</b>
	前年度から約7.9% (2億1,771万円)増

## 公営企業会計予算

民間企業と同じように、収益をあげて独立採算性をとる会計。下水道管の整備や上水道施設の維持管理、安全で良質な水の給水サービスを行います。

水道事業会計	4億4,424万円
下水道事業会計	9億8,330万円
<b>計</b>	<b>14億2,754万円</b>
	前年度から約24.2% (2億7,787万円)増

## 一般会計予算

税金や保育料、地方交付税、国や県からの補助金、地方債（町の借金）などを財源として、行政サービス（福祉や教育など）や道路整備などを行う会計。（前年度から約 22.3%、16 億 5,460 万円増）

